

公 安 委 員 会 説明資料 No. 1	飲食店営業者（深夜における酒類提供飲食店）に対する聴聞の実施について	令和7年 10 月 23 日 生 活 安 全 部
-------------------------	------------------------------------	-----------------------------

議題事項

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（以下「風営適正化法」という。）第34条第2項の規定による営業の停止に該当する飲食店営業者に対して、次のとおり聴聞を行う。

1 聴聞の日時

令和7年11月17日（月）午後1時

2 聴聞の場所

香川県警察本部 聴聞室

3 聴聞の主宰者

香川県警察本部生活安全部 生活安全企画課長

4 聴聞を受ける者（不利益処分の名宛人）

住所 香川県高松市

氏名 甲女

営業の種別 深夜における酒類提供飲食店営業

営業所所在地 香川県高松市

5 事案の概要

(1) 不利益処分の原因となる事実

甲女は、高松市内に所在する飲食店の経営者として稼働している者であるが、同店店長の男性とホステスの女性と共謀の上、香川県公安委員会から風俗営業の許可を受けないで、令和7年8月27日午前2時50分頃、同店において、ボックス席等の設備を設け、遊客1名に対し、当該ホステスの女性をして酒類等を提供させるとともに、客席に同席させて談笑の相手方をさせるなどの接待をして遊興及び飲食をさせ、もって無許可で設備を設けて客の接待をして客に遊興及び飲食させる営業を営んだものである。

※ 令和7年8月27日 風営適正化法違反（無許可風俗営業）につき通常逮捕

令和7年9月17日 風営適正化法違反（客引き禁止違反）につき再逮捕

(2) 適用法条

風営適正化法違反（無許可風俗営業）

同法律第49条第1号

同法律第2条第1項第1号

同法律第3条第1項

刑法第60条

6 処分の根拠

飲食店営業の営業停止

風営適正化法 第34条第2項（指示等）

第41条第1項（聴聞の特例）

議題事項

三重県公安委員会から援助の要求があったので、これを受理して警察官を特別派遣するもの

1 派遣目的

第44回全国豊かな海づくり大会における行幸啓警衛のため

2 派遣者

警察官

3 援助要求

警察法第60条第1項の規定により、三重県公安委員会から援助の要求があったもの

公 安 委 員 会 説 明 資 料 No.3	9 月 県 議 会 定 例 会 の 開 催 状 況 に つ い て	令 和 7 年 10 月 23 日 警 務 部																								
報告事項 9 月 県 議 会 定 例 会 に お い て 、 代 表 質 問 で は 「 県 民 の 安 全 ・ 安 心 の 確 保 に 向 け た 取 組 」 等 に つ い て 、 総 務 委 員 会 で は 「 多 文 化 共 生 社 会 に 向 け た 取 組 」 等 に つ い て 、 一 般 質 問 で は 「 若 者 の 大 麻 乱 用 防 止 へ の 取 組 」 等 に つ い て 、 そ れ ぞ れ 質 疑 答 弁 が 行 わ れ た 。																										
1 会期 令 和 7 年 9 月 19 日 (金) から 同 年 10 月 14 日 (火) ま で の 26 日 間 2 代表質問 (9月24日) <table border="0"> <tr> <td>自 民 県 政 会</td><td>新 田 議 員</td><td>県 民 の 安 全 ・ 安 心 の 確 保 に 向 け た 取 組</td></tr> <tr> <td>国 民 民 主</td><td>金 藤 議 員</td><td>警 察 官 の 人 材 確 保 と 育 成</td></tr> </table> 3 総務委員会 (9月25日) <table border="0"> <tr> <td>立 憲</td><td>富 野 委 員</td><td>多 文 化 共 生 社 会 に 向 け た 取 組</td></tr> <tr> <td>国 民 民 主</td><td>金 藤 委 員</td><td>警 察 官 の 暑 熱 対 策</td></tr> </table> 4 一般質問 (10月8・9日) <table border="0"> <tr> <td>自 民 県 政 会</td><td>友 枝 議 員</td><td>産 業 廃 棄 物 の 不 法 投 棄 に 対 す る 対 応</td></tr> <tr> <td>立 憲</td><td>森 議 員</td><td>自 転 車 の 交 通 安 全 対 策</td></tr> <tr> <td>自 民 県 政 会</td><td>山 根 議 員</td><td>若 者 の 大 麻 乱 用 防 止 へ の 取 組</td></tr> <tr> <td>み ら い</td><td>宮 岡 議 員</td><td>自 転 車 の 交 通 違 反 に 対 す る 交 通 反 則 通 告 制 度 の 導 入 に 伴 う 周 知 、 取 締 り</td></tr> </table> 5 公安委員会関係議案の採決状況 公 安 委 員 会 関 係 議 案 に つ い て は 、 「 香 川 県 公 安 委 員 会 委 員 の 任 命 同 意 に つ い て 」 の 1 議 案 が 上 程 さ れ 、 原 案 ど お り 可 決 さ れ た 。			自 民 県 政 会	新 田 議 員	県 民 の 安 全 ・ 安 心 の 確 保 に 向 け た 取 組	国 民 民 主	金 藤 議 員	警 察 官 の 人 材 確 保 と 育 成	立 憲	富 野 委 員	多 文 化 共 生 社 会 に 向 け た 取 組	国 民 民 主	金 藤 委 員	警 察 官 の 暑 熱 対 策	自 民 県 政 会	友 枝 議 員	産 業 廃 棄 物 の 不 法 投 棄 に 対 す る 対 応	立 憲	森 議 員	自 転 車 の 交 通 安 全 対 策	自 民 県 政 会	山 根 議 員	若 者 の 大 麻 乱 用 防 止 へ の 取 組	み ら い	宮 岡 議 員	自 転 車 の 交 通 違 反 に 対 す る 交 通 反 則 通 告 制 度 の 導 入 に 伴 う 周 知 、 取 締 り
自 民 県 政 会	新 田 議 員	県 民 の 安 全 ・ 安 心 の 確 保 に 向 け た 取 組																								
国 民 民 主	金 藤 議 員	警 察 官 の 人 材 確 保 と 育 成																								
立 憲	富 野 委 員	多 文 化 共 生 社 会 に 向 け た 取 組																								
国 民 民 主	金 藤 委 員	警 察 官 の 暑 熱 対 策																								
自 民 県 政 会	友 枝 議 員	産 業 廃 棄 物 の 不 法 投 棄 に 対 す る 対 応																								
立 憲	森 議 員	自 転 車 の 交 通 安 全 対 策																								
自 民 県 政 会	山 根 議 員	若 者 の 大 麻 乱 用 防 止 へ の 取 組																								
み ら い	宮 岡 議 員	自 転 車 の 交 通 違 反 に 対 す る 交 通 反 則 通 告 制 度 の 導 入 に 伴 う 周 知 、 取 締 り																								

公安委員会 説明資料 No. 4	活動服着用時のネクタイ着用の省略について	令和7年10月23日 警 務 部
---------------------	----------------------	---------------------

報告事項

活動服着用時にはネクタイの着用を省略可能とすることとし、冬制服着用開始日から運用を開始するもの

1 概要

暑熱対策の一環として「警察官等の服制に関する細則（平成6年警察庁訓令第1号）の一部が改正され、「活動服着用時のネクタイ着用の省略」が可能となったことから、「香川県警察における警察官の服制に関する訓令（昭和49年4月1日警察本部訓令第14号）」に上記細則と同様の規定を新設し、活動服着用時のネクタイ着用の省略を可能とするもの

2 目的

- 働きやすい職場環境の構築
- 受傷事故防止

3 対象となる警察官

活動服を着用して勤務する警察官

＜活動服を着用して従事する主な業務＞

- ・ 交番・駐在所で勤務するとき
- ・ 交通取締り等の街頭活動に従事するとき
- ・ 留置業務に従事するとき 等

4 運用開始日

令和7年11月1日

報告事項

令和7年秋の褒章及び第45回危険業務従事者叙勲の受章者が決定した。

1 令和7年秋の褒章

藍綬褒章（防犯功績）受章者

野沢 道雄（のざわ みちお） 73歳

（現）高松北警察署地域安全推進委員協議会副会長

2 第45回危険業務従事者叙勲

	勲等	受章者	年齢
1	瑞宝双光章	上原 總善（うえはら かずよし）	74
2		岡田 英雄（おかだ ひでお）	74
3		黒田 良治（くろだ よしはる）	75
4		齋藤 信廣（さいとう のぶひろ）	75
5		津島 利夫（つしま としお）	74
6		三原 悦男（みはら えつお）	74
7	瑞宝单光章	石原 章功（いしはら あきのり）	75
8		板倉 繁信（いたくら しげのぶ）	75
9		岡田 義博（おかだ よしひろ）	75
10		長井 孝士（ながい たかし）	75
11		馬場 修一（ばば しゅういち）	75
12		細川 菊雄（ほそかわ きくお）	75
13		松本 俊次（まつもと しゅんじ）	74

3 発令日

令和7年11月3日付け

4 伝達式

(1) 褒章

令和7年11月21日（金）午前10時00分から グランドアーク半蔵門

(2) 危険業務従事者叙勲

令和7年11月11日（火）午後2時00分から 警察本部6階大会議室

公 安 委 員 会	令和 7 年 9 月中の苦情申出の受理・処理状況	令和 7 年 10 月 23 日
説 明 資 料 No. 6	及び感謝事例について	警 務 部

報告事項

○ 令和 7 年 9 月中の苦情申出受理件数 ～ 公安委員会 3 件、警察 5 件

○ 令和 7 年の苦情申出総受理件数 ～ 公安委員会11件、警察31件

1 月別苦情申出受理件数

区 分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
公 安 委 員 会	件 数	0	1	1	1	1	3	0	1	3				11
	前 年 比	±0	+1	±0	+1	+1	+3	-2	-3	±0				+1
警 察	件 数	0	2	3	5	2	6	4	4	5				31
	前 年 比	-1	+1	±0	+4	-6	+2	-1	-8	-1				-10

2 苦情内容別受理・処理件数

内 容	公安委員会					警察				
	9 月		累計			9 月		累計		
	受理	処理	受理	処理	調査中	受理	処理	受理	処理	調査中
遺失・拾得届										
窓口・電話対応			1	1 (0)				1	1 (0)	
各種保護										
職務質問・検問								1	2 (2)	1
110番対応・臨場								1	1 (1)	1
各種相談									1 (1)	
少年補導										
被害届等										
告訴・告発										
捜査(逮捕、取調等)	2		4	4 (2)	2	4		15	12 (3)	6
交通指導取締り	1	1	2	2 (1)	1	1		1	1 (1)	1
交通事故処理										
その他の			4	3 (1)	2		2	12	11 (2)	3
合 計	3	1	11	10 (4)	5	5	2	31	29 (10)	12

(注) 上記表中の () 内の数字は、前年までの受理分で内数

3 主な感謝事例

○ 小学校における登校時の見守り活動 1 件

公 安 委 員 会 説 明 資 料 No. 7	令和7年度第4回公安委員会の交通規制 (専決分) の実施について	令和7年10月23日 交 通 部
----------------------------	-------------------------------------	---------------------

報告事項

公安委員会の交通規制（専決分）については、

- JR 坂出駅周辺の再開発に伴う交通規制の実施
- 生活道路の安全対策（一時停止規制の新設）

等、合計 22 か所（区間）を実施する。

1 交通規制の総括

交通規制の新設・廃止等 [合計 22 か所（区間）]

規 制 種 別	新設	変更	廃止	規 制 種 別	新設	変更	廃止
一 方 通 行	1	0	0	最 高 速 度	0	1	2
指定方向外進行禁止	0	0	1	一 時 停 止	1	1	0
横 断 歩 道	1	3	2	自 転 車 横 断 帯	0	0	5
二 段 停 止 線	0	0	3	中 央 線 変 移	0	0	1

2 主な交通規制

(1) JR 坂出駅周辺の再開発に伴う交通規制の実施

- ・ 坂出市 JR 坂出駅南口周辺

(2) 生活道路の安全対策（一時停止規制の新設）

- ・ 丸亀市飯山町